

公開講座のご案内

★場所：山梨県看護協会看護教育研修センター 大研修室

★参加料は各講座 **500 円**（当日現金払い）

1. 10月2日（金）9：00～16：00

「認知症の人の医療選択や意思決定支援」

講師：成本 迅 氏（京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学）

：樋山 雅美 氏（一般社団法人 日本意思決定支援推進機構）

【おすすめのポイント】成本先生は、精神科医として医療選択が困難な高齢者への支援に必要な同意能力評価のツールや意思決定プロセスモデルを現場で運用しながら取り組んでいます。樋山先生の認知症の方への質問の方法やタイミングの講義は、すぐ現場で活かれます。

- * 認知症高齢者の理解とトータルサポート
- * 認知症高齢者を介護する家族への支援
- * 認知症高齢者の医療選択と意思決定支援

看護職の方ならどなたでも参加できます。
定員 **40 名**（先着順）

2. 10月13日（火）10：00～17：00

「在宅医療の支援者を支える～支援者のメンタルサポート」

講師：栗原 幸恵 氏（上智大学グリーフケア研究所 特任教授）

【おすすめのポイント】

- ・在宅療養を支援するにあたり、支援者のメンタルサポートはとても重要です。
- ・心理療法士によるメンタルサポートについての学びが深まり、日頃の支援活動に役立ちます。
- ・日々、対人援助の中で悩んでいる介護支援専門員のみなさまにもおすすめの講座です。

- * 支援者のアセスメント
- * 支援者のメンタルに関する問題について
- * 支援者のメンタルサポートについて



看護職および医療・介護に携わる専門職の方
定員 **40 名**（先着順）

他の専門職の方も大歓迎

3. 10月30日（金）9：00～16：00

「在宅療養者のトータルアセスメント」

講師：濱本 千春 氏（YMCA 訪問看護ステーションピース がん看護専門看護師）

看護職の方ならどなたでも
定員 **40 名**
（先着順）

【おすすめのポイント】地域で活躍する実践家から在宅療養のアセスメントの凄さとそれに基づいた実践力の凄さをぜひ一度体験してください。

- * 在宅療養者をトータルにアセスメントするアセスメント力
- * 地域での緩和ケアや看取りに必要な現場に臨んで考えつつケアを作り出す力
- * チームでどうつくり上げるかという調整力
- * 在宅で活躍する看護職の魅力

4. 11月12日（木）10：00～17：00

「病院と地域をつなぐ医療」「多職種相互乗り入れ型のチーム医療」

講師：有賀 徹 氏（独立行政法人労働者健康安全機構 顧問）

【おすすめのポイント】

有賀先生は、現場実践の中から多職種の乗り入れ型のチーム医療や病院と地域をつなぐ実践や研究をされました。病院と地域をつなぐ多職種チーム医療を学ぶことができます。介護支援専門員のみなさまにもおすすめします。

- * 病院と地域をつなぐ実践力
- * 多職種によるチーム医療のマネジメント力
- * チーム医療の展望

他の専門職の方も大歓迎

看護職および医療、介護に携わる専門職の方
定員 **40 名**（先着順）

申込方法：

- ① 看護職の方は、山梨県看護協会 イージーセミナーよりお申込みください。
- ② 2と4の講座は、他の専門職の方も参加できます。チラシ QR コードよりお申込みください。

企画・運営

公益社団法人山梨県看護協会

訪問看護支援センター部

問い合わせ先：TEL055-225-3035

E-mail tsm@yna.or.jp